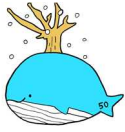
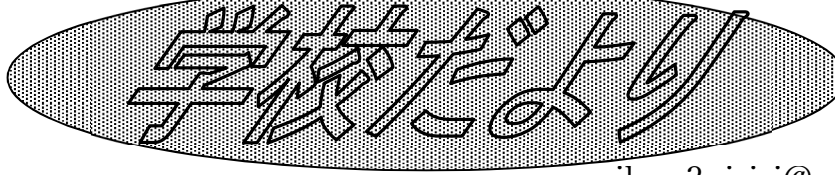


1月号

光あふれる西柴



にしくじら



令和5年1月10日  
横浜市立西柴小学校  
横浜市金沢区西柴 4-23-1  
Tel 045-783-1182  
校長 柴原 美樹子

e-mail y3nisisi@edu.city.yokohama.jp

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishishiba>

今年もよろしくお祈りいたします

学校長 柴原 美樹子

新年 明けましておめでとうございます。

昨年は保護者の皆様をはじめ、地域の皆様には本校の教育活動にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も、学校教育目標「光 あふれる 西柴 ～ふれ合い まなび合い とともに輝く子～」の実現のため教職員一同力を合わせて、教育活動を推進してまいります。今後とも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

2023年(令和5年)は、卯年(うさぎどし)です。十二支が「干支」の意味で用いられることがあります。干支とは本来「十干十二支(じっかんじゅうにし)」を略した呼び名で、「十干(じっかん)」と十二支を組み合わせたものだそうです。十二支の四番目となる卯ですが、今年は60周期で訪れる十干の十位を表す「癸(みずのと)」とが組み合った「癸卯(みずのと)」にあたる年になります。「癸」は順序で言えば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階でもあり、「卯」のうさぎは「茂」という時期であり、繁殖する、増えるという段階でもあり、その両方を備えた「癸卯」は、去年(寅年)までで様々なことの区切りが付き、次へと向かっていく、そこに成長やそれまでの努力が開花する一年になるといえるようです。コロナ禍で教育活動や行事、コミュニケーションなど停滞せざるを得ない状況が続いていましたが、芽吹きのある一年が動き出しそうな気配がします。



さて、去る12月23日の下校での見守り時のことです。

「校長先生、よいお年を。」「よいお年を。」笑顔で1年を収める挨拶をしながら冬休みへと突入していった西柴小の子どもたち。新しい年になって初めて出会った人に「明けましておめでとうございます。」「今年もよろしくお祈りいたします。」という挨拶をきっと交わしたことでしょう。新年の挨拶を交わす習慣は、これまでも、これからもずっと変わらないでいてほしいと願っています。人と人とのかかわりが希薄になってきている今日ではありますが、「挨拶を交わす」という相手を大切にしている行いが、自分自身の存在をも確かなものにしていくことにつながるのではないかと考えます。ですから、西柴小では、今年も「チャレンジたくさん、挨拶広がる」子どもたちを育てることを大切にしていきます。

学校では、これから各学年のまとめに入るとともに、次への階段を上っていく大切な時期となります。体調に気を付けながら充実した一日一日になるように、教職員一同、力を尽くしていきます。どうぞ今年もよろしくお祈りいたします。